

利根沼田地域感染症発生動向調査情報（週報）

2026年第25週（2026年6月15日～2026年6月21日）

◆利根沼田管内において、「伝染性紅斑」が増加しています。

伝染性紅斑は、両頬に赤い発しん（紅斑）が現れることから「リンゴ病」とも呼ばれる、ヒトパルボウイルスB19による感染症です。原因ウイルスはアルコール消毒が効きにくいいため、感染予防には石けんと流水による手洗いが重要です。あわせて、咳エチケットの徹底にもご協力をお願いします。特に、妊婦が感染した場合には胎児へ影響を及ぼす可能性があるため、関係者への注意喚起をお願いいたします。

◆北毛地域において、「咽頭結膜熱」が増加しています。

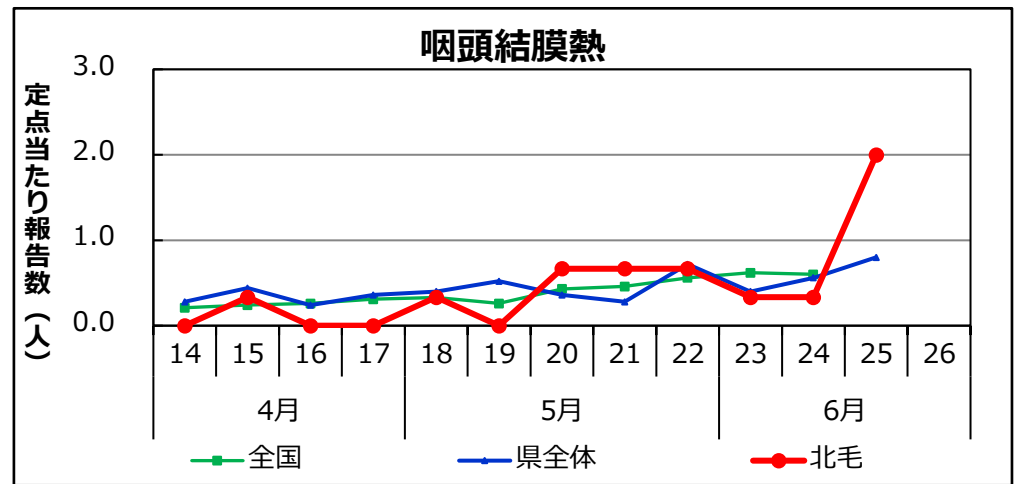
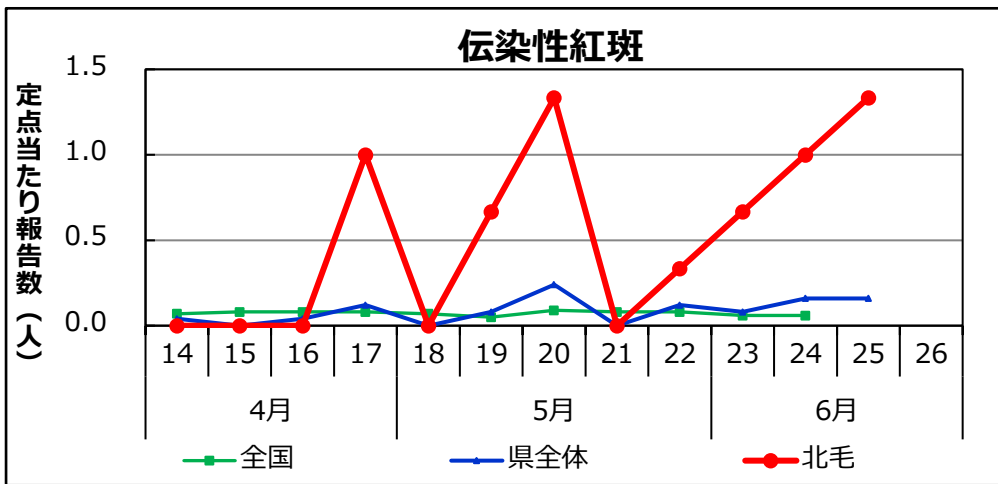
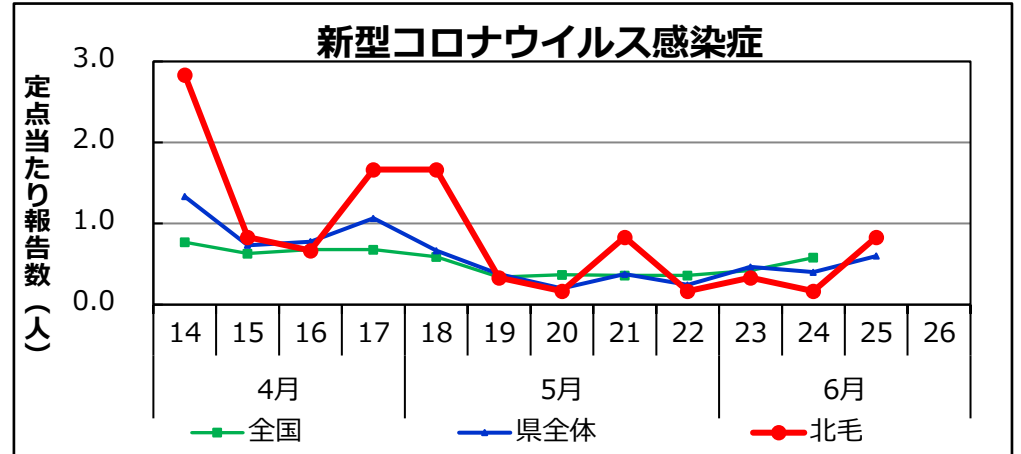
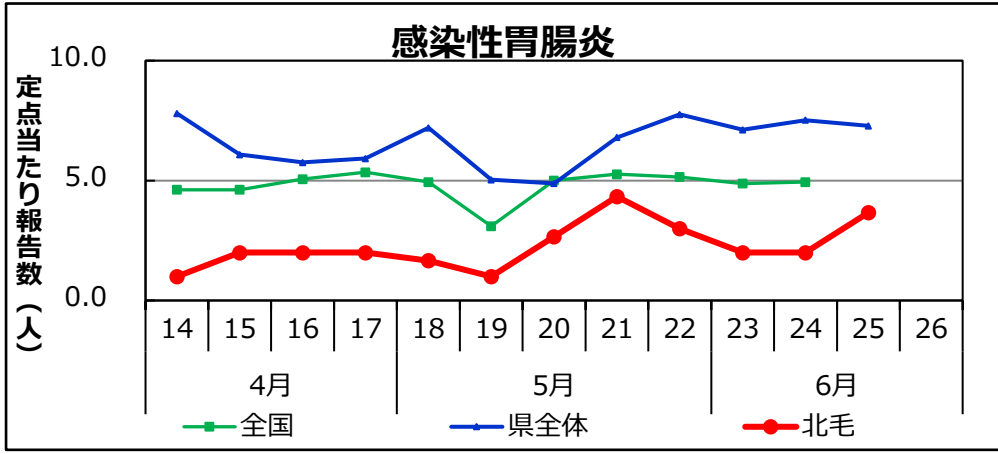
咽頭結膜熱はアデノウイルスを原因とする感染症で、発熱、咽頭痛、結膜充血を主な症状とします。飛沫感染や接触感染により広がるため、症状がある場合は早めに医療機関を受診してください。原因ウイルスはアルコール消毒が効きにくいいため、石けんと流水による手洗いを徹底し、タオルの共用を避けるなどの対策を心がけましょう。

★医療機関や施設等で感染症の集団発生や食中毒を疑う事例があった場合には保健所にご連絡ください。

【全数把握対象疾患】

※第25週に診断された全数把握対象疾患はありませんでした。

【定点把握対象疾患】



【急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患】

疾患名	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当
県全体	2	0.04	27	0.60	4	0.16	20	0.80	74	2.96	182	7.28
北毛	-	-	5	0.83	-	-	6	2.00	1	0.33	11	3.67

疾患名	水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当
県全体	5	0.20	38	1.52	4	0.16	19	0.76	22	0.88	2	0.08
北毛	-	-	-	-	4	1.33	1	0.33	-	-	-	-

【眼科定点把握疾患】

疾患名	急性呼吸器感染症	
	報告数	定当
県全体	3,121	69.36
北毛	247	41.17

疾患名	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎	
	報告数	定当	報告数	定当
県全体	-	-	1	0.10
北毛	-	-	-	-

◆凡例 定当 : 定点当たり報告数（人）
 - : 報告なし

警報レベル
 注意報レベル